

平成29年度第2回（11月）大磯町議会 議会報告会

議 会 報 告 会 資 料

（開催日）

- 1回目 平成29年11月11日（土）国府支所 午前10時～11時30分
2回目 平成29年11月11日（土）保健センター 午後3時～4時30分

資 料

議会議員の紹介 1～3
議会基本条例について 4～5
議会報告事項 平成28年度決算のおもな審査内容 6～9
添付資料1 前回報告の結果について 10～13
添付資料2 前回のアンケートの集計結果について 14～15

議会議員の紹介 (議員名簿)

町条例定数 14人
 現議員数 14人
 任期 平成29年7月25日～平成31年7月15日

議長

議席番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選回数
16	せき たけくに 関 威 國 	議長 総務建設常任委員会委員	無所属	2回

副議長

議席番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選回数
1	たけうち えみこ 竹 内 恵美子 	副議長 福祉文教常任委員会委員 議会運営委員会委員	無所属	4回

監査委員 (議会選任)

議席番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選回数
8	おくつ かつこ 奥 津 勝 子 	監査委員 福祉文教常任委員会委員 議会だより編集委員会委員	公明党	4回

議会議員名簿

議席 番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選 回数
2	せいた ふみお 清田 文雄 	総務建設常任委員会委員長 議会運営委員会委員 議会だより編集委員会副委員長 大磯町都市計画審議会委員 (総務建設常任委員会委員長として委嘱)	無所属	1回
3	よしかわ しげお 吉川 重雄 	福祉文教常任委員会委員	無所属	4回
5	みさわ たつお 三澤 龍夫 	福祉文教常任委員会副委員長 議会運営委員会副委員長	無所属	6回
6	かたの てつお 片野 哲生 	福祉文教常任委員会委員長 議会運営委員会委員 大磯町民生委員推薦会委員 (福祉文教常任委員会委員長として委嘱)	無所属	2回
7	たかはし ひでとし 高橋 英俊 	総務建設常任委員会委員 議会だより編集委員会委員	無所属	4回
9	にのみや かずこ 二宮 加寿子 	総務建設常任委員会委員 議会だより編集委員会委員	公明党	2回

議会議員名簿

議席番号	氏名	役職・所属委員会	所属政党	当選回数
10	さかた ようこ 坂田 よう子 	総務建設常任委員会副委員長 議会運営委員会委員長	無所属	5回
11	たまむし しほみ 玉虫 志保実 	福祉文教常任委員会委員 議会運営委員会委員 議会だより編集委員会委員	無所属	1回
12	すずき きょうこ 鈴木 京子 	総務建設常任委員会委員 議会運営委員会委員	日本共産党	5回
13	わたなべ じゅんこ 渡辺 順子 	福祉文教常任委員会委員 議会だより編集委員会委員長	無所属	4回
15	しばさき しげる 柴崎 茂 	総務建設常任委員会委員	無所属	4回

大磯町議会基本条例の概要

条例の重要項目	条文の概要	
①情報公開による透明性の確保 ・前文 ・第3条 ・第5条 ・第11条 ・第14条	前文	議会は町民の代表機関、町政の立案・決定・監視、町民と協働のまちづくりの推進、議会活動の説明責任を果たす公正で透明、開かれた議会を構築する 本条例の議会運営のルールを遵守・実践し、町民から信頼され存在感のある豊かな議会を築くため不断努力
	第1条 (目的)	開かれた議会で議事機関としての役割を果たす、町民の福祉の向上と豊かなまちづくりの実現に寄与
	第2条 (議会の使命)	町政の監視、政策立案の決定・推進
	第3条 (議会の活動原則)	町民を代表する議事機関、透明性等を重んじた開かれた議会、町民参加と協働
②町民参加と協働 ・前文 ・第3条 ・第5条 ・第10条	第4条 (議員の責務)	自由な討論の推進、町民要望等の的確な把握、能力を高め町民の代表としての活動
	第5条 (町民と議会の関係)	本会議等の公開、情報の公開・提供、一般会議、請願・陳情は政策提案、議会報告会
	第6条 (町長と議会及び議員の関係)	質疑応答は論点・争点を明確にする一問一答方式、町長等反問権
	第7条 (重要政策の審議等)	町長等は重要な政策提案前に政策決定過程から将来コストなど7項目の情報提供
③議員間の自由討議と反問権 ・第4条 ・第6条 ・第9条	第8条 (議会の議決事件)	まちづくり基本計画、町出資する法人出資
	第9条 (議会における自由討議の拡大)	議会は言論の府であることを認識し、議員間の十分な討議による議会意思の決定等
	第10条 (議会の組織)	迅速・柔軟な委員会設置、参考人・公聴会制度の活用
	第11条 (政務活動費)	政務活動費を有効に活用、使途基準に従い適正に執行、使途の説明責任
	第12条 (議会事務局の体制整備等)	議会又は議員の政策形成支援、町長等は財政・情報提供措置
④政策形成能力の向上 ・第2条 ・第5条 ・第7条 ・第8条 ・第9条 ・第13条	第13条 (議員の研修等)	議員の研修・政策研究を充実
	第14条 (議会広報の充実)	議会独自の視点から情報公開
	第15条 (議員の政治倫理)	町民の代表者として倫理性を自覚、町民の疑惑を招かない行動
	第16条 (この条例の性格等)	議会運営に関する最高規範、不断に見直し必要な措置
	附 則 平成21年11月1日から施行	

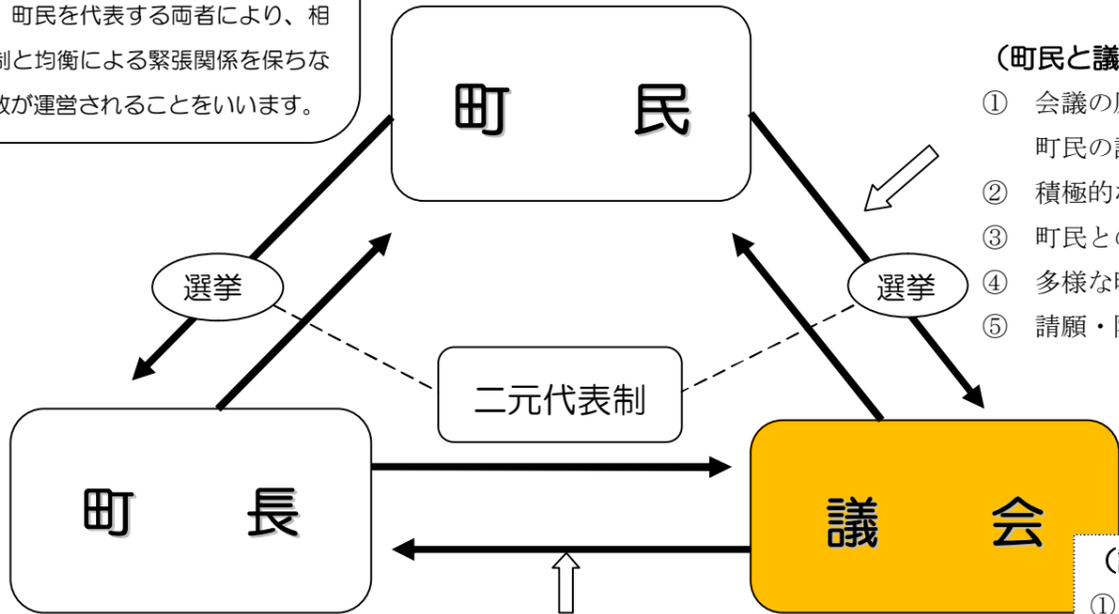
大磯町議会基本条例の全文をはじめ、議会活動については町ホームページ「大磯町議会」をご確認ください。

<http://www.town.oiso.kanagawa.jp/gikai/index.html>

編集・発行：大磯町議会事務局 TEL 0463-61-4100(内線281・292) FAX 0463-61-1991

大磯町議会基本条例における町民との協働によるまちづくり

二元代表制とは
現在の地方自治においては、議員と町長をともに町民が選挙で選ぶ制度がとられており、町民を代表する両者により、相互の抑制と均衡による緊張関係を保ちながら町政が運営されることをいいます。



(町民と議会との関係)

- ① 会議の原則公開による町民の議会活動参加の推進
- ② 積極的な情報の公開・提供
- ③ 町民との意見交換のための一般会議の実施
- ④ 多様な町民意見を聴くための議会報告会の開催
- ⑤ 請願・陳情における町民意見を聴く機会の設定



【議会報告会】

議会の活動等をご報告し、町民の皆様からご意見をいただく場として開催

(町長と議会との関係)

- ① 一般質問における論点・争点を明確にするための一問一答方式の実施
- ② 議員質問の論点、争点を確認するための反問権の付与
- ③ 議会で追加した議決する事項の提案
- ④ 重要な政策や議案の議会への説明義務

(議会におけるルール)

- ① 議会で議決をする事項(※)の追加
 - ② 議員同士の討議の充実による議会意思の決定等
 - ③ 各種委員会の設置や参考人・公聴会制度の活用
 - ④ 議会事務局の体制整備等による政策形成支援
 - ⑤ 議会独自の視点による議会広報の充実
 - ⑥ 議員の研修及び政策研究の充実
 - ⑦ 町民の代表者としての議員の政治倫理
- ※条例の制定改廃・予算・決算の認定・契約・財産の取得等

【一般会議など意見交換の場】

町内で活動している団体等と意見交換



【定例会・臨時会】

議案の審議・採決など議場で行い、SCNでテレビ放映している。



【委員会・協議会】

議案、請願・陳情などの審査、町長からの重要事項の報告など

- 議会運営委員会
- 議員全員協議会
- 総務建設常任委員会・協議会
- 福祉文教常任委員会・協議会
- 議会だより編集委員会
- 予算(決算)特別委員会
- など

大磯町議会の紹介

★現在の議員の人数は14人
(男性：7人 女性：7人)
任期は平成27年7月16日から4年間

★議会改革度調査(早稲田大学マニフェスト研究所が全国の都道府県・市町村議会を対象とした調査)で、2016年のランキングは全国で32位、町村で5位

大磯町議会



～ 議会の役割 ～

地方分権が進む中で、町の自己責任・自己決定の範囲が拡大し、二元代表制の一翼である議会が担う意思決定機関、行政の監視機関としての役割と責任は、これまで以上に重要となってきています。

このため、大磯町議会では、議会の役割と活動の指針を明らかにし、町民の参加と協働を推進するため、大磯町議会基本条例を平成21年11月1日に施行しました。

この条例は大磯町議会の最高規範であり、条例に定める議会運営のルールを遵守し、実践することによって、町民福祉の向上と持続的で豊かなまちづくりの実現に寄与することを目的としています。

議会報告会

平成29年11月11日

－ プログラム－

1. 主催者あいさつ
2. 平成28年度決算のおもな審査内容(40分間)
質疑応答
3. 少人数に分かれて意見交換(45分間)
4. 閉会あいさつ

①

平成28年度 決算審査報告内容

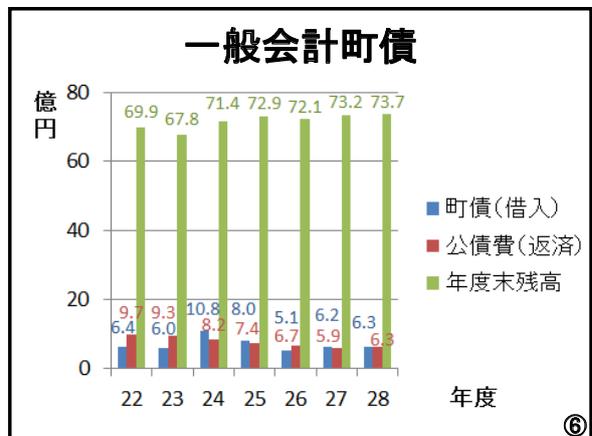
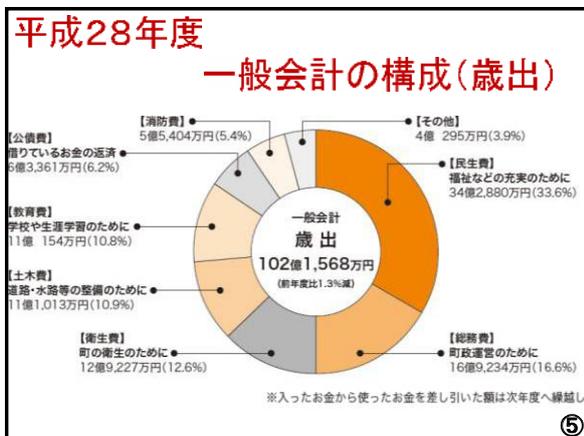
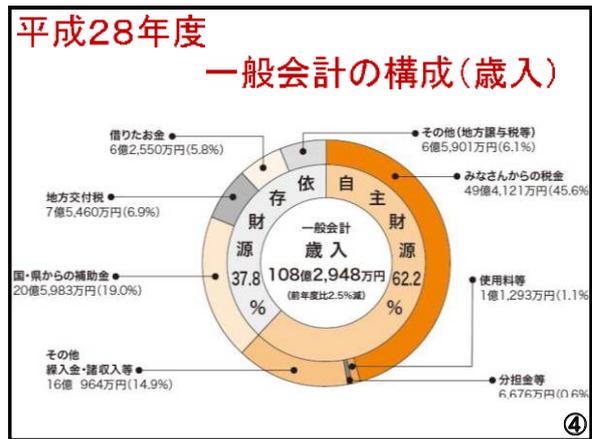
1. 財政の概要について
2. 主な決算審査の内容について
 - (1) 中学校給食
 - (2) 乗合タクシー
 - (3) 大磯港みなとオアシス
 - (4) 郷土資料館リニューアル
 - (5) 病後児保育
 - (6) リサイクルセンター
3. 審査結果について

②

1. 財政の概要について

	平成27年度	増減	平成28年度	増減
一般会計	108億2,948万円	2.5%減	102億1,568万円	1.3%減
国民健康保険	46億9,947万円	0.6%増	44億6,741万円	0.2%増
後期高齢者医療	9億64万円	11.9%増	8億3,922万円	9.5%増
介護保険	29億400万円	2.4%増	27億5,164万円	0.3%減
下水道	17億1,651万円	16.3%増	16億5,910万円	17.8%増

③



主な内容	
1・中学校給食	
2・乗合タクシー	
3・大磯港みなとオアシス	
4・郷土資料館リニューアル	
5・病後児保育	
6・リサイクルセンター	

中学校給食28年度事業費	
3年間債務負担 (平成27年度～30年度)	1億3,420万円
28年度に係った事業費	7,750万円
内訳	
調理配送委託(町負担)	3,300万円
栄養教諭給料(町負担)	450万円
食材費(保護者負担・給食費)	4,000万円

導入まで	
平成25年3月	大磯中学校給食に関する懇話会が意見を提出 (小・中学校長、PTA、栄養教諭、公募町民など) なるべく早い時期に自校方式での給食実施を希望。 弁当を持っていくことが困難な生徒への対応としてデリバリー方式を検討する必要がある。
平成26年2月	教育委員会検討会 デリバリー給食による生徒全員給食を決定
平成27年1月	大磯町政策会議で決定
平成27年5月	大磯町議会で承認
平成28年1月	給食開始

一般会計不認定、決議まで	
9月12日	一般質問で26%の残食率が明らかになり マスコミに取り上げられる。テレビ放映で異物混入を知る
9月19日	開催中の決算特別委員会を中断、議員全員協議会で異物混入に関する調査。84件の異物混入、保険所への届け出、衛生管理指導などを質疑
9月22日	平成28年度一般会計を特別委員会で不認定
9月29日	本会議でも賛成少数で一般会計を不認定
9月29日	中学生が安心して昼食を食べることができる環境整備を求める決議案を採択

84件の異物混入・問題点など	
平成28年1月から3月まで	40件
平成28年4月から29年3月まで	32件
平成29年4月から	12件
異物の種類	保健所への届け出
毛髪 39	危険物の場合は事業者へ届け出の義務があるが、異物の種類によっては基準があり、今回事業者が届け出たかどうかは不明。
繊維 14	契約解除 契約書では事業者に重大な瑕疵があった場合は契約解除ができる。
衛生害虫 3	衛生管理への対応 何回か事業者に指導をし、今年3月にも衛生管理の徹底を指導したがそれ以降も12件発生した。
虫 7	
植物 1	
ビニールなど 8	
金属 1	
その他 11	

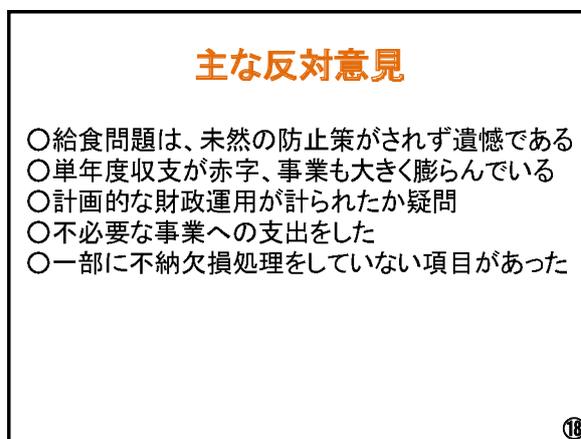
大磯町乗合タクシーの実証運行

委託料 48万円



1人1回 500円

利用者登録カード
登録者・226人



主な賛成意見

- 給食問題に対する思いの期待と決意を信じる
- 予算は適正に執行されている
- 国保・他特別会計も適正に執行されている
- 新事業は最初からスムーズに行くのは困難

19

平成29年度 第1回 議会報告会 の意見・提言・要望等

分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
1 行財政	受益者負担	国府支所	地域会館の建て替えに当たり財源はどうするの。自治会の負担はどうか。	コミュニティ活動を推進する上で拠点となる地域会館につきましては、施設の長寿命化を図るため、必要な修繕等を行っています。 なお、地域会館を含めた公共施設等の将来的な維持管理の方法や、改修、建て替えの時期と費用等につきましては、昨年度に策定した「大機町公共施設等総合管理計画」に基づき、検討をしている段階です。
2 危機管理	防災対策	国府支所	災害対策基本法の改正で市町村に義務付けられた避難行動要支援者名簿の作成はどうなっているの。自治会等への名簿の送付も含め、情報の流し方の工夫が必要ではないか。	避難行動要支援者名簿の作成につきましては、名簿の対象とする範囲や情報の入手・更新方法等を示した全体計画(案)を作成しており、今後の進め方について関係課間で協議を行っています。 現在の災害時要援護者名簿につきましては、情報を年に2回更新し、町内各地区の区長、消防団、民生委員に配布しており、災害時はもとより日頃からの見守りに活用していただいております。
3 建設・都市計画	太平洋岸自転車道	保健センター	太平洋岸自転車道の延伸はどうなるの。具体的になるのはいつ頃の予定か。	町では、平成27年3月に二宮町・中井町とともに自転車ネットワーク計画を策定し、平成28年度より国土交通省の協力を得て町内の自転車ネットワークを検討しているところです。 なお、国土交通省において、葛川を渡る橋梁整備等の太平洋岸自転車道の整備が進められています。平成29年度は、橋梁の詳細設計及び関係機関への協議等のほか、延伸ルートの検討も進めていると同っています。 町としましても、町内の自転車通行環境整備を進めるとともに、国の取組みを支援してまいります。
4 建設・都市計画	公共下水道	保健センター	下水道の老朽化が全国的な問題になっている。町債が増えるのではないかと心配する。将来負担の考え方も含め、全体像を町民に説明して欲しい。	下水道事業は独立採算制による運営が原則ですが、これまでの整備費用等は、国の補助金や受益者からの負担金等及び使用料と不足分について町債等を充てているのが現状です。そうした中で、今後は施設の老朽化対策も求められます。 このため、国からの要請もあり、町では公営企業会計への移行ができるよう事務を進めています。これにより、資産の状況や財政状況を、よりの確に把握できるようになりますので、将来の収支見通しや、使用料の適正化、維持管理の効率化など経営の健全化を図ってまいります。
5 市民活動	老人クラブ連合会	国府支所	老人クラブ連合会として活動するには、資金が必要である。町からの要望にこたえるためにも補助金の増額ができないか。	町では、各クラブへの指導・育成や、高齢者福祉の増進のために行う事業に対し、補助金を支出しております。単位クラブ数に応じて補助しておりますが、限られた財源の中での補助であるため、単価自体を増額させることは困難と考えております。 元気な高齢者には、生活支援を必要とする方に対し、支援の担い手としての活躍が期待されております。継続した生活支援については、町としても補助を検討しておりますので、老人クラブ連合会の皆さんにも、生活支援について出来る事をご提案いただきたいと考えております。

平成29年度 第1回 議会報告会 の意見・提言・要望等

	分野	内容・テーマ	報告会場	意見・提言・要望等	町からの回答
6	生活環境	イノシシ対策	国府支所 保健センター	イノシシ対策に国の補助金を活用するべき。職員が手掘りで穴を掘り埋設処理しているが処分方法を見直すべきではないか。農地に対する対策だけでなく、民家に対する対策も講じて欲しい。	町で実施している鳥獣害対策事業に活用できる国の補助メニューがあれば、積極的に活用してまいります。 イノシシの処理に関しましては、焼却及び業者対応による埋設など一部処分方法の見直しを行いました。 民家に対しては、イノシシ出没の連絡を受けた場合には、習性の説明や現地確認による出没要因の特定を行い、庭木の剪定方法など個人でも行える対策を提案しています。また、町で進める「イノシシの出にくい環境づくり」を地域全体で実施してもらえるよう呼びかけを継続してまいります。
7	教育・子育て	旧吉田茂邸	国府支所	旧吉田茂邸にリピーターを如何に増やすかが重要と考える。飲食する場所なども含め、方策を検討して欲しい。	開館して約4か月が経過しましたが、繰り返し来館される方も見られるようになってきました。今後も、様々な企画や情報発信による周知などにより、新たな来館者及びリピーターの獲得に努めてまいります。 飲食する場所等の提供については、公園を管理する神奈川県とも調整しながら検討してまいります。

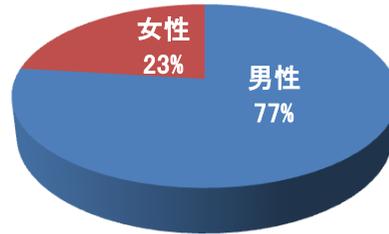
平成29年度第1回(5月)大磯町議会「議会報告会」
出席者数及びアンケート等集計結果

■ 「議会報告会」について

来場者

(未回答を含む項目は、合計が100%ではない)

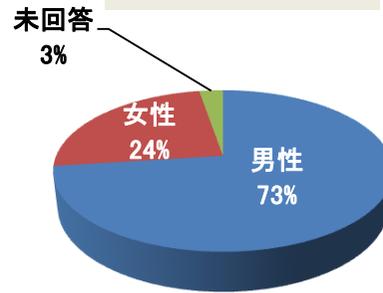
来場者数	合計	男性	女性
来場者数合計	39	30	9
国府支所	23	22	1
保健センター	16	8	8



アンケート回収率	合計	男性	女性
国府支所	96%	95%	100%
保健センター	94%	75%	100%

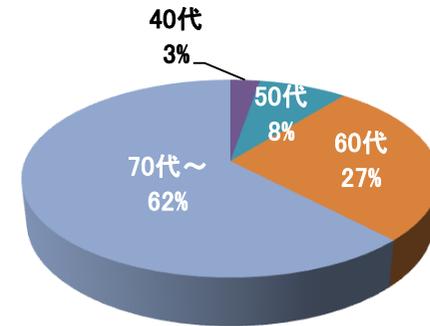
アンケート回答者

アンケート回答者数	合計	男性	女性	未回答
アンケート提出者数合計	37	27	9	1
国府支所	22	21	1	0
保健センター	15	6	8	1

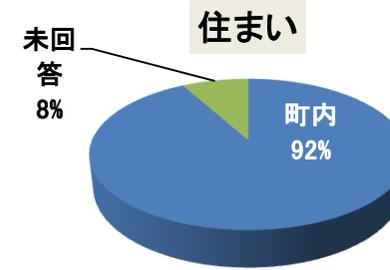


年齢

年齢	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
アンケート提出者数合計	37	0	0	0	1	3	10	23
国府支所	22	0	0	0	0	1	6	15
保健センター	15	0	0	0	1	2	4	8



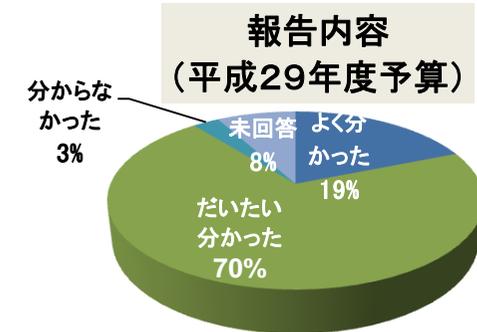
住まい	合計	町内	町外	未回答	回答のあった地区
アンケート提出者数合計	37	34	0	3	
国府支所	22	22	0	0	北本町・馬場・国府新宿・月京・生沢・石神台
保健センター	15	12	0	3	東町・山王町・北下町・南本町・西小磯東・中丸・寺坂・石神台



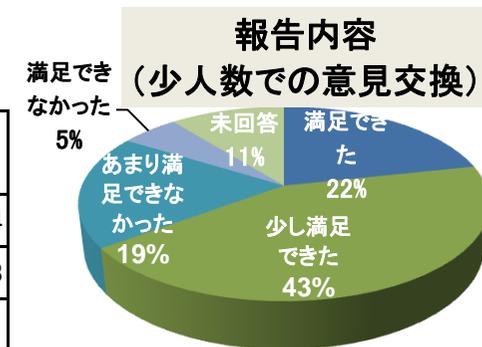
参加回数	合計	初めて	2~3回	4回以上
アンケート提出者数合計	37	8	14	15
国府支所	22	5	8	9
保健センター	15	3	6	6



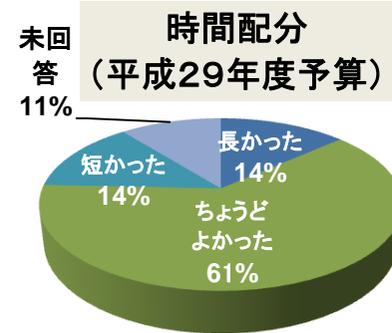
報告内容 (平成29年度予算)	合計	よく分かった	だいたい分かった	分からなかった	未回答
アンケート提出者数合計	37	7	26	1	3
国府支所	22	4	18	0	0
保健センター	15	3	8	1	3



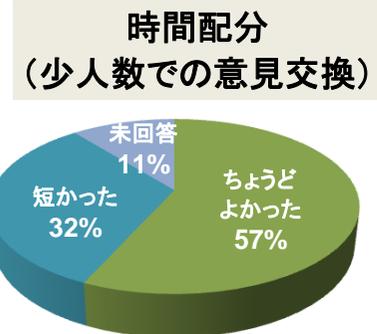
報告内容 (少人数での意見交換)	合計	満足できた	少し満足できた	あまり満足できなかった	満足できなかった	未回答
アンケート提出者数合計	37	8	16	7	2	4
国府支所	22	3	10	5	1	3
保健センター	15	5	6	2	1	1



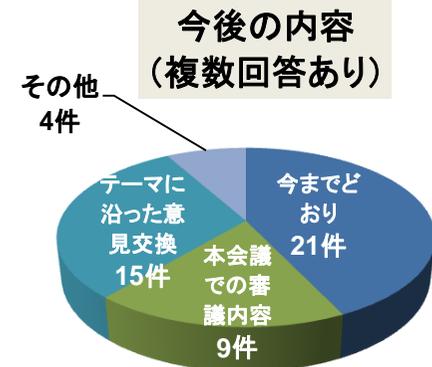
時間配分 (平成29年度予算)	合計	長かった	ちょうどよかった	短かった	未回答
アンケート提出者数合計	37	5	23	5	4
国府支所	22	1	17	4	0
保健センター	15	4	6	1	4



時間配分 (少人数での意見交換)	合計	長かった	ちょうどよかった	短かった	未回答
アンケート提出者数合計	37	0	21	12	4
国府支所	22	0	11	9	2
保健センター	15	0	10	3	2



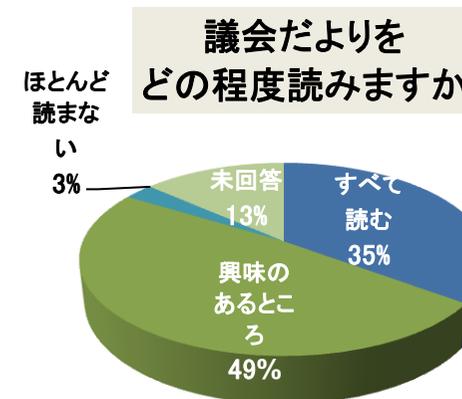
今後の内容 (複数回答あり)	合計	今までどおり	本会議での審議内容等	テーマに沿った意見交換	その他	未回答
アンケート提出者数合計	49	21	9	15	4	0
国府支所	26	12	6	6	2	0
保健センター	23	9	3	9	2	0



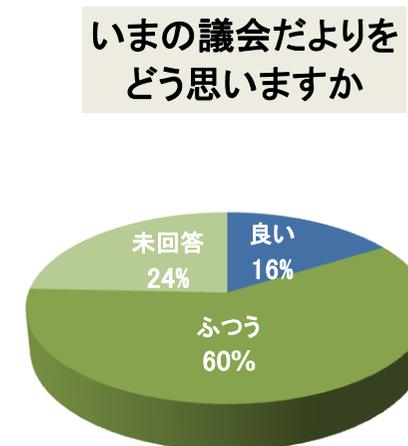
平成29年度第1回(5月)大磯町議会「議会報告会」
出席者数及びアンケート等集計結果

■ 「議会だより」について

議会だよりを どの程度読みますか	合計	すべて読む	興味のあるところだけ	ほとんど読まない	読まない	未回答
アンケート提出者数合計	37	13	18	1	0	5
国府支所	22	11	10	1	0	0
保健センター	15	2	8	0	0	5



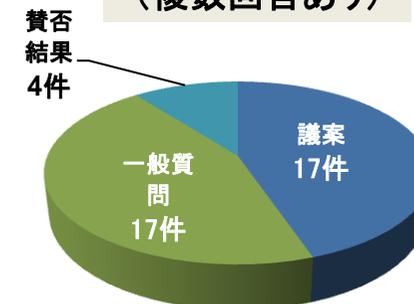
いまの議会だよりを どう思いますか	合計	良い	ふつう	良くない	興味がない	未回答
アンケート提出者数合計	37	6	22	0	0	9
国府支所	22	5	14	0	0	3
保健センター	15	1	8	0	0	6



※意見:読みやすくなった

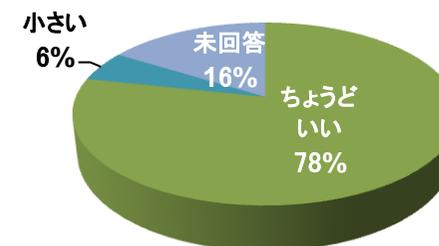
興味のある記事は (複数回答あり)	合計	議案の内容、議案に 対する質疑や答弁	一般質問	賛否結果	議会活動
アンケート提出者数合計	38	17	17	4	0
国府支所	27	11	13	3	0
保健センター	11	6	4	1	0

興味のある記事は
(複数回答あり)



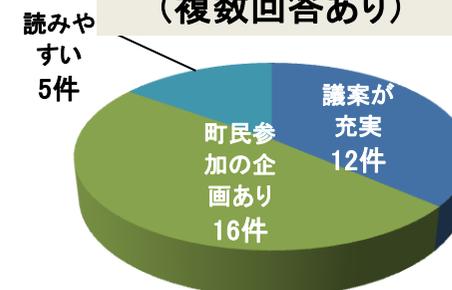
文字の大きさは	合計	大きい	ちょうどいい	小さすぎる	未回答
アンケート提出者数合計	37	0	29	2	6
国府支所	22	0	21	1	0
保健センター	15	0	8	1	6

文字の大きさは



読みたい議会だよりは (複数回答あり)	合計	議案や質疑内容が充実	町民参加の企画がある	読みやすい
アンケート提出者数合計	33	12	16	5
国府支所	23	8	11	4
保健センター	10	4	5	1

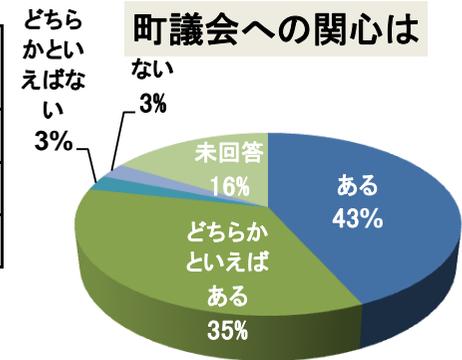
読みたい議会だよりは
(複数回答あり)



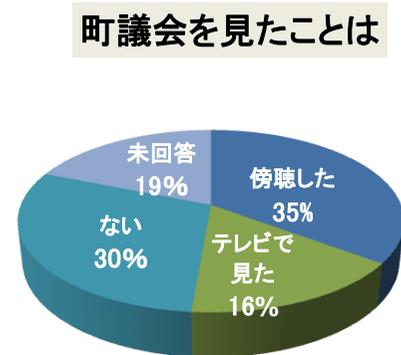
平成29年度第1回(5月)大磯町議会「議会報告会」
出席者数及びアンケート等集計結果

■ 「大磯町議会」について

町議会への関心は	合計	ある	どちらかといえばある	どちらかといえばない	ない	未回答
アンケート提出者数合計	37	16	13	1	1	6
国府支所	22	11	9	1	0	1
保健センター	15	5	4	0	1	5

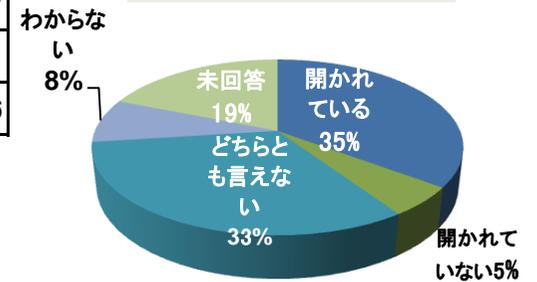


町議会を見たことは	合計	傍聴したことがある	テレビで見たことがある	ない	未回答
アンケート提出者数合計	37	13	6	11	7
国府支所	22	8	3	9	2
保健センター	15	5	3	2	5



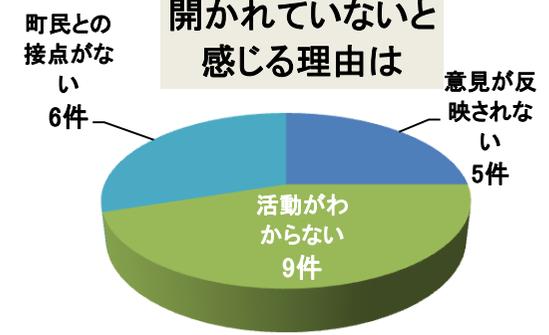
町議会は町民に開かれていますか	合計	開かれている	開かれていない	どちらとも言えない	わからない	未回答
アンケート提出者数合計	37	13	2	12	3	7
国府支所	22	8	1	10	2	1
保健センター	15	5	1	2	1	6

町議会は町民に対し開かれていますか



開かれていないと感じる理由は	合計	意見が反映されない	活動がわからない	町民との接点がない
アンケート提出者数合計	20	5	9	6
国府支所	15	4	9	2
保健センター	5	1	0	4

開かれていないと感じる理由は



開かれた議会にするために (複数回答あり)	合計	議会報告会の開催	議会ホームページの充実	議会のインターネット配信	休日や、夜間など町 民の傍聴しやすい 議会	若い世代向けの企画
アンケート提出者数合計	50	18	8	5	8	11
国府支所	27	13	5	3	2	4
保健センター	23	5	3	2	6	7

開かれた議会にするために
(複数回答あり)

